

平成21年度 事務事業評価結果

中間市では、平成20年度から行政改革の一つの手法として「事務事業評価制度」を導入し、今年度は、平成20年度の行政活動の実績に基づき、各課から67事業が選定され評価を実施いたしました。

評価表の作成につきましては、担当課の方で一次評価まで行い、その後、幹事会において二次評価対象事業（5事業）を選定いたしました。

二次評価対象事業の各課代表者がプレゼンテーションを行い、調整会において二次評価が実施され、調整会から各事業に対する「課題・提案等」がとりまとめられました。

また、二次評価対象事業に選定されなかった事業につきましては、幹事会において評価がなされ、「課題・提案等」がとりまとめられました。なお、調整会及び幹事会から出されました各々の「課題・提案等」に対し、担当各課において協議され「改善策・検討案」が提出されました。

◇ 平成21年度 事務事業評価一覧表

No	二次評価対象	所属部	課名・係名		事務事業名
1		総務部	総務課	文書法制係	文書收受、発送及び保存事務事業
2					文書管理システム構築
3			財政課	財政係	資金計画事務
4					電話交換事業
5				管財係	庁舎内の維持管理に関する事務（電話回線）
6			経営企画課	情報管理係	電算管理事務
7				企画係	日本語教室開催事業
8			契約課	契約係	入札業務（工事）
9					入札業務（物品）
10		市民部	市民課	市民係	住基カード・公的個人認証サービス事務事業
11					電子公印登録事務事業
12			課税課	資産税係	課税漏れ対策業務
13				市民税係	個人市県民税課税漏れ対策業務
14	○		収納課	滞納整理係	滞納市税の徴収事務
15				収納係	口座振替業務
16			環境保全課	衛生美化係	資源回収団体奨励補助金交付事業
17					生ゴミ処理容器補助金
18			人権男女共同参画課	人権政策係	住宅新築資金貸付金回収業務
19					街頭啓発活動事業
20		保健福祉部	保護課	給付係	自立支援プログラム策定実施推進事業
21			こども育成課	子育て係	学童保育所事業
22				療育係	療育支援事業
23			介護保険課	障害者福祉係	精神障害者福祉に関する業務
24	○				障害者福祉に関する業務
25			健康増進課	健康係	健康展
26					遠賀中間地域休日急病センター
27			市民協働課	地域安全係	交通安全対策
28				市民協働係	ボランティア講師派遣事業
29			建設産業部	土木管理課	土木維持係
30		道路維持補修事業			
31		都市整備課		建築係	公営住宅維持管理
32				都市計画係	児童遊園整備事業
33		産業振興課		商工企業誘致係	まつりイベント事業
34				農政振興係	農村環境整備事業

No	二次評価対象	所属部	課名・係名	事務事業名	
35		上下水道局	下水道課	施設管理係	合併処理浄化槽補助
36	○			業務係	下水道事業受益者負担金賦課収納業務
37			営業課	営業係	水道メーター管理業務
38			工務課	漏水防止係	漏水調査業務
39				給水係	水道加圧設備等定期点検業務
40		教育部	教育総務課	総務係	施設の耐震化（小学校）
41				施設係	施設の耐震化（中学校）
42					小中学校校舎等施設の営繕・管理に関する業務
43	○	教育部	学校教育課	指導室	フレンドリーなかま国際交流事業
44					教育研究指定委嘱事業
45					ふくおか学力向上推進事業補助金
46	○		生涯学習課	スポーツ振興係	中間市民体育祭
47				社会教育係	非行防止事業
48		アクティブなかま生涯学習まちづくり事業			
49			図書館	資料提供業務	
50		中央公民館	公民館係		男女共同参画講座
51					きらめき大学
52					なかま市民悠々大学
53		消防本部	警防課	警防係	災害原因・損害調査
54				救急係	救急指導業務
55			予防課	予防係	遠賀中間地区事後検証委員会事業
56					危険物施設等立入検査
57				指導係	防火管理者資格取得講習会
58				防火対象物立入検査（春季・秋季火災予防運動）	
59			会計課	会計係	支出事務事業
60					収入事務事業
61			議会事務局	議事係	議事録作成事業
62					市議会だより事業
63			監査委員事務局	監査係	監査事務
64					公平委員会事務
65			選挙管理委員会事務局	選挙係	選挙管理委員会運営事業
66					選挙啓発事業
67		上下水道局	営業課	営業係	水道料金徴収業務（ゆうちょ銀行窓口収納）

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21101201	課名・係名	総務課 文書法制係
業務名	文書收受、発送及び保存事務事業		
業務の目的	文書の発送形態を見直すことにより、通信運搬費の削減を図る。また、收受した文書については、データ化することにより保存スペースの削減に努める。		
業務の内容	文書の收受・作成・保管・引継ぎ・閲覧・破棄に至る公文書の適正な管理。		
業務の目標	通信運搬費の削減。文書のデータ化により保管・引継ぎ・閲覧・破棄に至る事務の効率化を図るとともに文書保存スペースを削減することで、書庫として利用していたスペースの利活用を行う。また、紙資源のリサイクル等に努める。		
業務活動実績	郵政民営化に伴う規制緩和により積極的に宅配業者を活用した。広報等、信書便以外の郵便を送付する際、安価なゆうメールで発送した。また、調査アンケート等もゆうメールを使用することで費用の削減に努めた。		
業務の成果・効果	郵政民営化に伴う規制緩和により積極的に宅配業者を活用し、また、ゆうメールを保健センターの健診の案内や人権男女共同参画課のアンケート等で利用し、経費の削減を図った。文書に関しては、ミスコピーについて、裏面を使用することで用紙の削減に努め、年度末の保存文書の廃棄の際には、機密文書・再生紙等に分別し、機密文書は裁断処理を行い、再生紙は古紙回収業者に回収してもらい、リデュース・リサイクル・リユースの活動を行った。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・文書の発送について、引き続き安価な宅配業者を活用し費用削減に努めるとともに、職員のコスト意識の向上が図れるような周知方法等を検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

50グラム以下の定型封筒使用の徹底、200グラム以下の信書便でないものを送付する場合や、アンケート等を大量に送付する場合は、安価なメール便を使用し、郵送料削減に努める。
職員の郵送料のコスト意識を高め、各課で該当情報の郵送の必要性を再検討し、廃止・削減できるものがあつた場合には実施する。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21101202	課名・係名	総務課 文書法制係
業務名	文書管理システム構築		
業務の目的	<p>平成23年4月に、国及び独立行政機関の諸活動や歴史的事実の記録である公文書等の管理に係る基本的事項を定めた「公文書管理法」が施行され、行政文書等の適正な管理、歴史的文書の適切な保存及び利用等を図り、行政の適正かつ効率的運用がなされることを目的としている。地方自治体においても同様に、同法第34条に、この法律に則り、文書の適正な管理に関して、必要な施策を策定し、実施することとされている。</p> <p>また、福岡県においては、県と市町村が共同して、歴史的文書を共同で管理する「福岡県共同公文書館（仮称）」が建設されることとなっており、平成23年度に開館される予定である。市町村は、統一された基準に従って公文書の分別を行い、公文書館に当該文書を移管することとなり、効率的な分別ができるような文書管理を行う必要がある。</p> <p>このようなことから、文書の個別管理を行うことができる文書管理システムを導入する必要がある。</p>		
業務の内容	<p>現在、保存されている歴史的文書（永年保存文書）をマイクロフィルム化するとともに、以降の文書においては、スキャナーなどによる電子化、1文書1件管理を行い、公文書の件名、所在等を明確にするため、一元的管理を行うことができる文書管理システムを導入する。</p>		
業務の目標	<p>平成23年度に試験的導入により、一部の公文書を電子化する。平成25年度には、現在の紙文書の70パーセントを電子化する。また、紙文書においては、文書管理システムで管理し、その所在等を明確にし、中間市の文書管理の一元化を図る。</p>		
業務活動実績	平成24年度稼働に向け、関係する研修等に参加。		
業務の成果・効果	平成24年度稼働に向け、関係する研修等に参加。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・福岡県共同公文書館（仮称）が23年度に開館される予定であります。移管することとなる対象文書について、効率的・効果的な分別ができるよう文書管理に努めていただき、文書の適正管理に関する必要な施策を検討いただきたい。

・文書の電子化については、庁舎内の保存スペース不足を鑑みると重要な問題ではあります。現存するスペースを最大限活用する中で、今後の文書管理のあり方及びシステムの有効性等について、引き続き協議・検討していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

共同公文書館にあっては、廃棄リストを作成し、廃棄作業の事前に選別を実施することとし、また、文書管理システムにあっては、公文書の管理に関する法律の施行や共同公文書館の会館に伴い、住民の財産である公文書を適正に、かつ効率的に保存できる体制を前提に、平成23年度からの導入に向けて協議・検討していくこととする。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21102001	課名・係名	財政課 財政係
業務名	資金計画事務		
業務の目的	地方自治法第235条の4第1項に基づく確実かつ有利な歳計現金の保管とともに、予算の適正執行を図り、各種行政の円滑な推進に資するために必要な資金の調達と余剰資金の運用を計画的・効率的に行なうこと。		
業務の内容	毎月26日までに各課庶務担当者から翌月の収入及び支払計画書の提出を受け、これをもとに資金計画表を作成したうえで、日々の収入及び支払実績を加味し、計画表を修正しながら、余剰資金の運用と計画的な一時借入金による資金管理業務。		
業務の目標	確実かつ有利な歳計現金の保管とともに、予算の適正執行を図り、各種行政の円滑な推進に資するために必要な資金の調達と余剰資金の計画的かつ効率的な運用。		
業務活動実績	歳計現金における余剰資金を大口定期預金及び平成19年度から普通預金の2種類により運用。当座貸越での借入が必要な場合には、借入額を可能な限り抑制のうえ借入。		
業務の成果・効果	平成19年度から大口定期預金（1ヶ月以上の余剰資金に適用）での運用に加えて、普通預金での運用を開始し、より短期間（1ヶ月未満）に発生する余剰資金に関しても運用が可能となった。金融機関等預金利子決算額は、余剰資金の減少により、平成19年度4,150千円、平成20年度3,715千円で、435千円の減額となったが、入金・出金の計画に変更が生じた場合の各課からの連絡を、運用上電話でも可としたため、より迅速に正確な資金の把握が可能となり、より効率的な運用が図られた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・新たな財務会計システムのもとで、会計課との連携をより強固なものとし、運用効率の向上に努めていただきたい。また、所管については、会計課と十分協議していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

平成22年4月の新財務会計導入後、一定期間は財政課にて資金計画事務を取り扱うこととする予定であるが、将来的には会計課での事務処理を行う方向で会計課と協議する。厳しい金融情勢の中であるが、今後も引き続き各課と連携し、収入・支払計画の正確な把握に努め、状況に応じ弾力的かつ効果的な資金運用を図ることで、利息収入の向上及び借入利息の抑制に努めていく。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21102002	課名・係名	財政課 管財係
業務名	電話交換業務		
業務の目的	市への問い合わせなど、担当課への適切な電話交換業務		
業務の内容	庁舎内外の電話交換業務		
業務の目標	市民の問い合わせに適切に電話対応し、不安や疑問の早期解消を図る。		
業務活動実績	以前、代表電話にかかった電話は、交換室でしか受けられなかったが、電話機を多機能電話に換え、増台して案内及び財政係・管財係に設置した。また、各課の直通電話を市民等へ周知し、代表電話への電話の集中を緩和させた。		
業務の成果・効果	各所で代表電話に対応でき市民の疑問や不安について、迅速かつ適切な電話交換業務が図られた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・電話交換業務に従事している職員数の見直しが図られており、当該事業の現状維持を図っていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

当該事業の現状維持を行っていく。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21102003	課名・係名	財政課 管財係
業務名	庁舎内の維持管理に関する事務（電話回線）		
業務の目的	現在の電話回線をアナログ回線からデジタル回線へ変換させる。		
業務の内容	NTTひかり電話を導入させ、現在のアナログ回線からデジタル回線へ変換。		
業務の目標	デジタル回線へ変換させ電話代（電話基本料金＋通話料金）のコストを下げる。		
業務活動実績	市庁舎の電話回線は現在アナログ回線であり、NTTひかり電話を導入することにより、デジタル回線となるため、電話基本料金及び通話料金が安価となり、インターネット通信も迅速に行うことができる。		
業務の成果・効果	現在のアナログ回線からデジタル回線に変換し、電話料金のコストダウンを図る。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・電話料金を常時把握し、その時々での料金システムの検討に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

現在の電話料金プランは、各電話会社中最安価なプランとなっており、平成21年度決算見込みにおいては、例年の決算額に比べ2,743千円（16.1%）の減額。平成22年度決算においても約4,995千円（29.4%）の減額となる見込である。今後も定期的に料金の改善に努める。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21101901	課名・係名	経営企画課 情報管理係
業務名	電算管理事務		
業務の目的	各課の業務が円滑に行われるように事務事業の日程調整を行い、システムの改善・要望・法改正の目的を検討し、システムプログラムの変更・改修処理を行う。		
業務の内容	各課の事務事業でシステム化された業務を、日次・月次・年次として定例事務処理を行う。また、各課からのシステムの改善・要望・法改正の対応等を行う。		
業務の目標	市民サービスに直結する各課の事務事業の円滑化・効率化に寄与すること。		
業務活動実績	年次処理 12件 月次処理 25件 日次処理 10件 随時処理 電算処理依頼書 99件 電算処理変更依頼書 58件 データ直接修正依頼書 29件 支援依頼連絡票 15件 その他随時処理 10件 常駐SE 地方税法改正対応、乳幼児・障害者医療システム改修 後期高齢者医療制度システム改修 介護保険システム改修 国民健康保険システム改修ほか		
業務の成果・効果	日次・月次・年次処理については、手順書に従い迅速正確に処理を行った。 随時処理については、常駐SE支援の元、システム改善・プログラム変更等を行い、各課の要望に適切に対応した。 法改正に伴うシステム改善、新規システム構築については、常駐SE支援や派遣SEにお願いし、各課との打ち合わせ・調整等を担当職員が行った。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切 該当なし 見直し余地あり			<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

<p>・電算業務は、専門的分野が多く、より高度な知識が要求されることから、職員間での知識の共有化を図り職務の平準化に努めていただきたい。</p>
--

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

<p>電算業務の高度化・増大化は、今後も進んで行くものと予想されるので、職員間での知識の共有化や職務の平準化だけでなく、人員増の要求・システムの最適化、あるいは元課からの要望に対する制限等を行っていく必要がある。</p>
--

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21101902	課名・係名	経営企画課 企画係
業務名	日本語教室開催事業		
業務の目的	在住外国人に日本語を教える。 在住外国人の受入れ交流団体を育成する。		
業務の内容	福岡県国際交流センター、女性エンパワーメントセンター福岡と協力し、平成21年度の日本語教室を実施する。また、平成22年度以降は中間市独自で行う。		
業務の目標	日本語が不得手な在住外国人が、地域住民とコミュニケーションが取れず、引きこもりや精神的なうつ状態などに陥らないように受け入れ態勢を充実する。 中間市の日本語教室ボランティアを育成し、この団体に将来国際交流団体の核となってもらおう。		
業務活動実績	平成20年度に福岡県国際交流センター及び女性エンパワーメントセンター福岡と連携し、平成21年度の中間市、宗像市、福岡県国際交流センター及び女性エンパワーメントセンター福岡の日本語教室の共同開催が決定した。		
業務の成果・効果	平成21年度の共同開催により、中間市のボランティア組織が立ち上がり平成22年度からは、中間市のみで、独自の日本語教室が開催される見通しがあった。またこのことによりこのボランティア団体が本市の国際交流の核となることが期待できる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・広報等により日本語教室の参加者の確保に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

学習者募集については、広報なかまへの掲載、市ホームページへの掲載を中心に実施し、さらに募集案内のチラシ等を市内の公共施設に掲示することによって学習者の確保を行う。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21101701	課名・係名	契約課 契約係
業務名	入札業務（工事）		
業務の目的	公正な入札を行い、最も有利な条件をもって入札した業者と契約すること。		
業務の内容	条件付一般競争入札（試行）。 指名競争入札。		
業務の目標	建設工事等の施工の質の確保又は適正な履行の確保を図り、地域の実情を反映させ、公正な入札を行い、最も有利な条件をもって落札した業者と契約すること。		
業務活動実績	入札件数（建設工事等・・・110件）		
業務の成果・効果	公正な入札を行い、資力、信用その他について適切と認められる業者と最も有利な条件をもって契約することにより良質な工事等の施工の確保、適正な履行の確保を得ました。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可			
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/>	縮小が望ましい	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	結合が望ましい	<input type="checkbox"/>	民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/>	その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/>	継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/>	継続・現状維持	<input type="checkbox"/>	コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/>	問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/>	職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・条件付一般競争入札の推進と指名競争入札の調整に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

条件付一般競争入札の推進と指名競争入札の調整に努めていきます。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21101702	課名・係名	契約課 契約係
業務名	入札業務（物品）		
業務の目的	公正な入札を行い、最も有利な条件をもって落札した業者と契約すること。		
業務の内容	指名競争入札。		
業務の目標	物品購入及び委託契約等の質の確保又は適正な履行の確保を図り、地域の実情を反映させ、公正な入札を行い、最も有利な条件をもって落札した業者と契約すること。		
業務活動実績	入札件数（物品等・・・43件）		
業務の成果・効果	公正な入札を行い、資力、信用その他について適切と認められる業者と最も有利な条件をもって契約することにより良質な物品の確保、委託契約等適正な履行の確保を得ました。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・物品入札の件数については、3・4月に多く、他の入札業務とも重複しており職員の負担増が懸念されますが、職員間の職務の分担について配慮し、引き続き機会均等・公平性・経済性の確保に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

物品入札の件数については、3・4月に多く、他の業務とも重複しているので事前に職員間の職務の適正な分担を行い、職員の負担を減らし、引き続き機会均等・公平性・経済性の確保に努めていきます。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202101	課名・係名	市民課 市民係
業務名	住基カード・公的個人認証サービス事務事業		
業務の目的	住民サービスの向上、住民の利便性の向上、行政事務の効率化を目的とする。		
業務の内容	広報誌に掲載する等、住基カード及び公的個人認証サービスの普及に努める。		
業務の目標	住民票等の自動交付機の設置また各公共施設の多目的利用等電子自治体の推進を図るものである。		
業務活動実績	平成15年度導入開始から平成19年度までの5年間の平均発行枚数は約193枚（43枚）で、平成20年度は広報紙掲載等による普及成果の結果、約1.6倍の313枚（約1.6倍の70枚）の発行となった。 【過去実績発行枚数】H15年度65枚（3枚）、H16年度177枚（21枚）、H17年度155枚（31枚）、H18年度165枚（68枚）、H19年度403枚（217枚）、（ ）は住基カード発行枚数のうち、公的個人認証発行枚数。		
業務の成果・効果	身分証明書として使用できることや国税電子申告・納税システムに使用することができる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・住基カード・公的個人認証サービスの利用方法及び詳細について、広報紙・ホームページ等で定期的に掲載するなど周知拡大に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

広報紙掲載により市民に周知を図り、住基カード・公的個人認証サービスの普及に努めていきたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202101	課名・係名	市民課 市民係
業務名	電子公印登録事務事業		
業務の目的	住民サービスの向上、行政事務の効率化を目的とする。		
業務の内容	職員による電子公印の作成。		
業務の目標	住民票等公印の押印漏れを防ぐとともに、事務の効率化を図るものである。		
業務活動実績	業者に電子公印作成作業を委託することなく職員で行った。		
業務の成果・効果	公印の押印漏れを防御するとともに、市民課カウンター前での待ち時間を短縮することが可能になった。なお、当電子公印化システム改修を業者委託すれば、5,985,000円の費用が必要であったが、職員の努力により業者委託することなく成果をあげることができたものである。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・職員による電子公印の作成により、住民サービスの向上・事務の効率化が図られておりますが、まだ公印の電子化がなされていない諸証明の推進について検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

住民基本台帳に関する諸証明につきまして、電子化可能な諸証明についてすべて電子化しましたことから、当事業は終了したものであります。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度			
業務コード	21202701	課名・係名	課税課	資産税係
業務名	課税漏れ対策業務			
業務の目的	固定資産の課税漏れ解消			
業務の内容	市内巡回による課税漏れ家屋調査。 関係官公署での資料閲覧等による償却資産の未申告及び過少申告の調査。			
業務の目標	課税漏れ固定資産を賦課し、歳入の増加につなげる。			
業務活動実績	①巡回調査等による増築家屋等の調査及び広報等による市民への周知。 ②遠賀保健福祉環境事務所で新設病院・理美容院・飲食店を把握した。 ③庁内メールで職員に増築家屋等の情報提供を依頼（21.8.17）			
業務の成果・効果	上記①により10件の課税漏れ家屋を把握した。（46万円の税額増） 上記②により18件の新規償却資産の申告があった。（255万円の税額増）			

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可			
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/>	縮小が望ましい	
	達成度	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	結合が望ましい	<input type="checkbox"/>	民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/>	継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・今後も市の広報紙・ホームページで固定資産税の賦課について周知徹底に努め、職員による増築等の情報提供を継続実施していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

市の広報紙・ホームページで固定資産税の賦課について周知徹底に努め、職員による増築等の情報提供を依頼する。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度			
業務コード	21202702	課名・係名	課税課	市民税係
業務名	個人市県民税課税漏れ対策業務			
業務の目的	一時所得・雑所得のある者の課税漏れ解消			
業務の内容	税務署資料等閲覧による一時所得、雑所得の未申告者の調査及び賦課			
業務の目標	課税漏れ所得を賦課し、歳入の増加につなげる。			
業務活動実績	税務署資料の閲覧により、一時所得・雑所得のある者を把握し確定申告書と照合した。			
業務の成果・効果	平成20年度以前は、確認が終わっていたため、あまり効果がなかった。 平成21年度からは、本人に直接連絡をし、申告を促すように改善する。			

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

<p>・税の公平性の観点から一時所得・雑所得のある者の課税漏れ対策に努めていただきたい。</p>
--

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

<p>税務署との連携をはかり、一時所得・雑所得のある者の把握を行い、調査・課税を迅速に行うように努めていく。</p>
--

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202801	課名・係名	収納課 滞納整理係
業務名	滞納市税の徴収事務		
業務の目的	平成21年度を最終年度とする行財政再建に向け市税の増収を図るため、徴収体制を強化し、徴収率の向上を推進することを目的とする。		
業務の内容	滞納者に対する強制執行の実施。 不動産、預貯金、給与等債権の差押えを含めた滞納処分の強化を図る。		
業務の目標	行革の最終目標である収納率90%を目指す。		
業務活動実績	納税者税負担の公平性の観点から、催告に応じない滞納者に対して積極的な滞納処分を行う。 (差押え実施件数 H18年度-21件、H19年度-193件、H20年度-347件)		
業務の成果・効果	積極的な滞納処分により、市税全体の収納率は90%を上回り、行財政集中改革プランの目標を達成。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○調整会の評価（二次評価）

二次評価	<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

調整会で出された課題・提案等

市税収納率をさらに向上させるため、現在収納課が行っている証明窓口業務・庶務のあり方について、課税課と協議し収納業務に専念できるような体制づくりに努めていただきたい。
市債権を確保するための専門的知識を修得するため、現在、国税OBの方が収納課のみで行っている研修及び相談等を、他課職員に対しても実施していただけるよう検討いただきたい。
滞納処分の可能な市債権等については、その処分方法等ノウハウの享受・相談等に対応可能な協力体制を推進していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

証明窓口業務及び庶務については、収納課から課税課へ移管することについて、機構と人事に関することなので、組織機構再編時に検討していただきたい。
国税OBの研修については、第4木曜日に実施しているが、第4木曜日以外の来庁時に実施可能である。なお、現在契約中の指導員については、国税局との関係で平成22年3月末をもって他の指導員と交替となり、その新指導員の都合によっては来庁曜日に変更もありうる。場所については、収納課の研修は、当課で実施しているが、当課以外については、業務への支障もあるので、庁内会議室等の利用により実施したい。(30分～1時間程度)
地方税法に準じる滞納処分可能な市債権については、当課の職員への相談があれば、文書様式やその他実施に必要な事項について、積極的に指導・相談に応じる。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202802	課名・係名	収納課 収納係
業務名	口座振替業務		
業務の目的	税収の確保を図るため、口座振替制度を推進し、収納率の向上を推進することを目的とする。		
業務の内容	口座振替の利用者はまだまだ十分ではなく、より一層口座振替を推進する必要がある。		
業務の目標	市税等の口座振替を推進し、口座振替者数の増加により納期内収納を確保する。		
業務活動実績	各市税等の課税通知書発送時に、口座振替推進チラシ・口座振替申込書を同封しているが、平成20年度末現在の利用率は49.8パーセントに留まっている。		
業務の成果・効果	口座振替は、納期内収納、納め忘れ防止、更には収納率向上などの効果が期待できる為、19・20年度に報奨金制度を実施し、新規口座振替加入者の銀行に対して手数料を支払ったが、大幅な加入にはならなかった。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・口座振替利用者の拡大を図るため、広報等による口座振替制度の周知を図り、さらなる収納率の向上に繋げていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

広報等による手段を最大限活用し、収納率の向上につなげる。また、紙面のみの広報の他にスピーカー付き公用車には、口座振替の呼びかけ録音テープを搭載し活用する。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202201	課名・係名	環境保全課 衛生美化係
業務名	資源回収団体奨励補助金交付事業		
業務の目的	地域の生活系廃棄物から資源物を回収し、ごみの量を削減する。		
業務の内容	交付要綱に定められた上記の団体が市の指定した資源物を回収した量に応じ、1kgあたり6円の奨励金を交付する。		
業務の目標	地域住民によるごみの資源物回収（集団）を推進し、家庭から排出されるごみの減量化と資源化を図る。		
業務活動実績	平成20年度の資源回収登録団体数 77 回収量1,798 t（前期1～6月分 897 t 後期7～12月分 901 t） 交付金額 10,790,560円 平成21年度（前期1～6月分）の登録団体数 77 回収量 772 t 交付金額 4,634,730円		
業務の成果・効果	市の生活系ごみの処理費用は2万円/t（北九州市に委託）。平成20年度では資源回収量1,798 tを処理費用に換算すると3,596万円となり、市からの奨励金10,790,560円を差し引いても、約2,517万円の処理費用節減となった。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・地域住民による資源物回収を推進し、家庭から排出されるゴミの減量化と資源化について、より一層の環境学習や意識啓発に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

本事業における資源回収量は、平成13年度をピークに徐々に減少しているものの、当市のごみ排出量は、ここ3年減少傾向にあり、特に平成20年度の排出量は過去20年間でもっとも少ない量となっています。
これは、奨励金の交付対象となる集団回収以外でも各家庭・個人単位での資源回収・ごみ分別の意識が進んできたとも考えられ、マスコミによる地球温暖化への警鐘広報や、これまで当市が行ってきた環境教育、市広報などを通じた意識啓発が少しずつ実を結んできたとも考えられます。
平成21年度は市内在住の方を対象に生ごみ段ボールコンポストの講習会を開催し、家庭の生ごみ減量法の普及に努めました。今後も更なる啓発活動を行い、市内のごみ減量につなげていきます。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202202	課名・係名	環境保全課 衛生美化係
業務名	生ゴミ処理容器補助金		
業務の目的	一般家庭から排出される生ごみを自家処理推進。		
業務の内容	生ごみ処理機を購入した人に対し補助金を交付。		
業務の目標	可燃ごみの減量を促進。		
業務活動実績	コンポスト7基、EM菌29基、電動生ごみ処理機20基		
業務の成果・効果	一般家庭ごみの3割を占めるといわれた生ごみが、生ごみ処理機を使用することにより資源化・リサイクルされるため、可燃ごみの減量が促進される。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・生ゴミ減量のため、広報等によるより一層の周知を図り、生ゴミ処理容器補助金の普及啓発に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

現在、生ごみ処理容器の補助金制度については、年に2回、市広報により市民への周知を行っていますが、購入後数年を経ての申請もあり、補助金制度の周知徹底は不十分であると考えられます。
平成21年度には、生ごみ段ボールコンポストの講習会を行い、処理容器を使った生ごみ減量法の普及をすすめているところであります。
今後、生ごみ処理容器の補助金制度について、市広報による市民への周知を続けるほか、生ごみ処理容器の販売店に協力をあおり、補助対象の生ごみ処理容器を購入された方への周知を徹底していただくことでさらなる普及啓発をすすめていきたいと考えております。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202901	課名・係名	人権男女共同参画課 人権政策係
業務名	住宅新築資金貸付金回収業務		
業務の目的	住宅新築資金等の貸付金の回収業務		
業務の内容	貸付金回収の方法について、戸別訪問・督促状の送付・電話催告による徴収。		
業務の目標	個々の滞納状況の把握及び事務整理を行い、事務効率を高め徴収率向上を図る。		
業務活動実績	徴収率向上のため、積極的な戸別訪問・督促状の送付・電話催告を実施したことによって、完納者が2名増加した。		
業務の成果・効果	上記の取組みにより、滞納件数及び調定額の減少を図ることができた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・貸付金の受給者の中で、死亡・債権者不明・失踪などの理由により回収が困難となったものを確定し、補助金増収に努め徴収強化に向けて取組んでいただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

償還困難な貸付金の返済分についての対象を洗い出し、その増収に向けて最大限の努力を尽くすとともに、未償還金の内容整理を進めたうえで、徴収の成果をあげていく考えであります。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21202902	課名・係名	人権男女共同参画課 人権政策係
業務名	街頭啓発活動事業		
業務の目的	人権意識を高めるため		
業務の内容	啓発グッズ及びチラシの配布活動		
業務の目標	人権問題について市民一人ひとりが考えることを目標としたもの		
業務活動実績	補助対象：7月と12月に年間2回の街頭啓発活動		
業務の成果・効果	多くの市民から理解を得ていると思われる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・効果的・効率的な啓発活動について検討していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

より多くの方に効果的・効率的な啓発活動を行い、人権意識の高揚に努める。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21303101	課名・係名	保護課 保護給付係
業務名	自立支援プログラム策定実施推進事業		
業務の目的	稼働年齢層の生活保護受給者に対し、積極的に就労支援を行う。		
業務の内容	就労指導専門員を雇用し、対象者を就労させる。		
業務の目標	対象者を就労させ、早期に自立へと導く。		
業務活動実績	就労指導専門員とケースワーカーで協議しながら、対象者に自立支援メニューを選定、目標達成期限を設けて支援計画を作成、積極的に就労支援を行った。		
業務の成果・効果	就労開始したことにより、保護費の削減など事業効果がみられた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・就労指導専門員とともに、有効的・効率的な就労指導を行い事業効果の向上に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

ケースワーカーと就労指導専門員の連携を密にし、より状況に即した就労指導を行い、更なる事業効果の向上に努めたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21304301	課名・係名	こども育成課 子育て係
業務名	学童保育所事業		
業務の目的	授業の終了後等に学童保育所を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、児童の健全育成を図る観点から質の向上に資することを目的とする。		
業務の内容	放課後児童の安全で健やかな活動場所として学童保育所を設け、「遊び」を主として放課後児童の健全育成を図る放課後児童指導員を配置し、放課後児童を受け入れる。		
業務の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊び」の活動への意欲と態度の形成 ・「遊び」を通じて自主性、社会性及び創造性を培う ・家庭や地域での「遊び」の環境づくりへの支援 		
業務活動実績	平成20年度で7ヶ所（北学童47人、西学童62人、東学童67人、南学童64人、中間保育園学童37人、砂山保育園学童38人、中間東幼稚園学童14人）登録児童数は329人の放課後児童を受け入れている。また、発達障害児等の受入など、配慮の要する子どもの受入を行い、現在4人の児童を受入している。		
業務の成果・効果	平成22年度から底井野小学校については、空教室を利用し学童保育実施をする予定であり、小学校敷地内に学童保育所がない学校は1カ所になります。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・学童保育のさらなる充実を図るため、「放課後こどもプラン」の研究・検討について推進していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

平成22年9月に底井野小学校敷地内に学童保育所を設置予定であり、これによって6小学校区中5ヶ所が、小学校敷地内に学童保育所が設置されることになる。しかし、中間小学校区においては、小学校敷地内に学童保育所が設置されていないので、教育委員会等と連携を図り、放課後子どもプラン推進事業の一つである「放課後子ども教室推進事業」（小学校の余裕教室等の活用）の実施を検討していくことが望まれる。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度																														
業務コード	21304302	課名・係名	こども育成課 療育係																												
業務名	療育支援事業																														
業務の目的	日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活への適応訓練を行う。																														
業務の内容	療育目標を設定した個別プログラムの策定及び評価。指導員による児童への個別指導を1日に一定時間以上行う。個別プログラムに添った集団療育を行う。保健、医療、教育も含めた支援システムを構築するため、関係機関と連携を図る。																														
業務の目標	障害児が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切な指導・訓練を実施。																														
業務活動実績	<table border="0"> <tr> <td>たんぼぼ教室</td> <td>1,002名</td> <td>(月平均教室実施回数</td> <td>16回・月平均利用数84名)</td> </tr> <tr> <td>すずらん教室</td> <td>115名</td> <td>(月平均教室実施回数</td> <td>1回・月平均利用数10名)</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><個別療育></td> </tr> <tr> <td>心理</td> <td>280名</td> <td>(月平均教室実施回数</td> <td>5回・月平均利用数23名)</td> </tr> <tr> <td>言語</td> <td>201名</td> <td>(月平均教室実施回数</td> <td>3回・月平均利用数17名)</td> </tr> <tr> <td>作業</td> <td>117名</td> <td>(月平均教室実施回数</td> <td>2回・月平均利用数10名)</td> </tr> <tr> <td>理学</td> <td>9名</td> <td>(月平均教室実施回数</td> <td>1回・月平均利用数1名)</td> </tr> </table>			たんぼぼ教室	1,002名	(月平均教室実施回数	16回・月平均利用数84名)	すずらん教室	115名	(月平均教室実施回数	1回・月平均利用数10名)	<個別療育>				心理	280名	(月平均教室実施回数	5回・月平均利用数23名)	言語	201名	(月平均教室実施回数	3回・月平均利用数17名)	作業	117名	(月平均教室実施回数	2回・月平均利用数10名)	理学	9名	(月平均教室実施回数	1回・月平均利用数1名)
たんぼぼ教室	1,002名	(月平均教室実施回数	16回・月平均利用数84名)																												
すずらん教室	115名	(月平均教室実施回数	1回・月平均利用数10名)																												
<個別療育>																															
心理	280名	(月平均教室実施回数	5回・月平均利用数23名)																												
言語	201名	(月平均教室実施回数	3回・月平均利用数17名)																												
作業	117名	(月平均教室実施回数	2回・月平均利用数10名)																												
理学	9名	(月平均教室実施回数	1回・月平均利用数1名)																												
業務の成果・効果	契約数は増加傾向にあるが、利用者数は減少気味である。しかし、業務の目標にそった療育内容は、ほぼ充足している。																														

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・利用定員に対する職員数等について、効果的・効率的な運用が図れるよう検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

児童サービス事業は、利用定員1日(10人)である基準省令第97条により、指導員又は保育士の総数は2人であるので、保育士を2名体制にし、サービス管理責任者を職員とし療育事業の質の向上を高め効率的な運用が図れるようにする。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21303601	課名・係名	介護保険課 障害者福祉係
業務名	精神障害者福祉に関する業務		
業務の目的	障害者が地域において自立した日常生活または、社会生活を営めるよう支援を行う。		
業務の内容	障害者への創作的活動及び生産活動機会の提供並びに社会との交流の促進等の事業（基礎的事業）を行う。基礎的事業に加え、精神保健福祉士等の専門職員を配置、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、障害に対する理解促進のための普及啓発事業の実施や相談支援事業の実施。		
業務の目標	障害者福祉計画に定める数値目標の達成。		
業務活動実績	平成20年度におけるセンター利用状況、来所相談 578件、電話相談 1853件、訪問44件、申請 24件、フロア利用者 3161人、イベント参加 1592件、センターでの当事者との行事の活動内容（硬筆会、習字会教室、ウォーキング、ビデオ鑑賞、料理教室、園芸、カラオケ、編み物教室、ビーズ教室、スポーツ等）、見学受入れ 71件、会議等 132回、就労支援による就職、障害者に対する地域住民への啓発活動の向上、1市4町外関係機関と勉強会、調整会議を毎月1回開催、医療従事者によるこころの健康教室を実施。		
業務の成果・効果	第2次中間市障害者基本計画策定にあたり、市内の障害者に対し実態調査を行いました。障害者のニーズの把握に基づいたユニバーサルデザインの街づくりに努めている。当センターの登録数は、増加していることから有効性は高いものと考えられます。尚、ぼちぼちからの社会復帰者（就労）18年度 4人 19年度 7人 20年度 2人		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・社会福祉協議会への委託後も、サービス水準の維持等について監督・指導に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

委託先である地域活動支援センター「パルハウスぼちぼち」と緊密に連絡を取り合いながら、必要に応じて指導・助言等を行い、適切な業務の遂行ができるよう努める。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21303602	課名・係名	介護保険課 障害者福祉係
業務名	障害者福祉に関する業務		
業務の目的	障害者の地域における自立した生活を支援する体制を、より強固なものとし、障害のある方が自分らしく、自立した生活が送れるような地域社会の実現を目指す。		
業務の内容	障害者手帳進達業務。 特別障害者手当等各種手当や身体障害者補装具費、障害福祉サービス費等の扶助費支給業務。 障害者団体・施設への補助金給付業務。障害程度区分認定事務。		
業務の目標	障害者福祉計画に定める数値目標の達成。		
業務活動実績	障害者手帳交付事務（現在手帳所持者数：身体2,449名・知的294名・精神231名） 特別障害者手当等給付件数：431件（9,285円） 自立支援医療給付件数：更正医療 1,040人（48,612千円）・精神通院 515人 補装具給付決定件数：141件（5,880千円）・障害福祉サービス支給状況：2,888件		
業務の成果・効果	障害者福祉計画に定めた福祉サービスの利用見込量の計画値は、ほぼ達成できている。その他、補装具費給付事業、自立支援医療費支給事業等も利用者が増加している。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○調整会の評価（二次評価）

二次評価	<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

調整会で出された課題・提案等

現在、精神障害者の対応等において、より高度な専門性が求められていることから、障害者福祉計画の今後の展望を踏まえ、専門職員（精神保健福祉士等）の配置及び具体的な業務体制について、総務課・財政課と協議のうえ検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

精神・知的・身体障害者の対応等について、一般的な窓口対応が困難な場合もある。また障害区分認定調査の実施にも支障をきたしている現状である。専門職員（精神保健福祉士等）の配置により、適切な対応が可能となり利用者の利益に寄与することができる。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21303301	課名・係名	健康増進課 健康係
業務名	健康展		
業務の目的	各種健診、健康教育、健康相談等を実施し、市民の健康意識の高揚及び保健事業の啓発を目的とする。		
業務の内容	歯科健診、フッ素塗布、各種歯科に関する展示、実験コーナー、健康相談、集団検診、親子料理教室、バザー等		
業務の目標	市民の健康意識の高揚及び保健事業の啓発		
業務活動実績	歯科コーナーの参加者数は、毎年約200名、親子料理教室は、20名程度。コミュニティ文化祭と一体で実施しているため、各施設の催しを同時に市民が体験できるため、保健センター単独で健康展を実施するよりも市民の参加が見込める。イベント的な要素が強いため、保健事業の充実を図ることで効果的な事業への検討も必要と思われる。		
業務の成果・効果	健康展の各コーナーに参加し、健康づくりについてあらためて振り返るよい機会となっていると思うが、職員の人件費及び費用を考えると保健事業の中に各事業を取り入れて実施した方が、個人へ対する効果が期待できると思われる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・健康展での取り組みを見直し、保健事業の中に取り入れる事業を検討され、保健事業の充実が図られていますが、中間市全体の健康意識の高揚及び保健事業の啓発という目標に近づくために、より効果的・効率的な保健事業となるよう継続的に検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

社団法人遠賀歯科医師会等関係機関へ周知のうえ、平成20年度をもって健康展を終了し、健康展の中で実施してきました市民への施策、特に歯科健診、フッ素塗布、パネル展示等の歯科保健事業については、平成21年度から1歳6ヶ月児健診における希望者へのフッ素塗布、パネル展示を実施し、より多くの1歳6ヶ月児への歯科保健事業実施を図っています。また、成人分野については、歯周病検診の実施に向け平成21年度中に歯科医師会と協議を重ねており、平成22年度から新規事業として市民に対し実施する予定です。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21303302	課名・係名	健康増進課 健康係
業務名	遠賀中間地域休日急病センター		
業務の目的	休日における市民の内科・小児科初期救急体制を整備する。		
業務の内容	社団法人遠賀中間医師会に広域事務組合が委託契約を実施し、休日急病センターにおいて、午前9時～午後5時までの内科、小児科の診療を実施。		
業務の目標	中間市・遠賀郡四町の住民の初期救急体制を整備することは、高度救急医療機関への初期救急患者の適正受診につながり、救急患者の状態に応じた救急医療の体制が整備できる。		
業務活動実績	ここ数年、利用者数が減少してきている。		
業務の成果・効果	遠賀中間地域の住民に対し、初期救急体制を保障することは、行政の責務であるため、利用者数が減少していても体制を継続・維持することは必要不可欠である。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・新たな施設のもとで、事業継続に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

本事業は、遠賀・中間地域広域行政事務組合の事業であったため、遠賀・中間地域広域行政事務組合、遠賀郡四町、社団法人遠賀中間医師会との協議を重ね、平成20年度をもって広域行政事務組合事業としての実施を終了し、新たに平成21年度から中間市及び遠賀郡四町と社団法人遠賀中間医師会との委託契約により、社団法人遠賀中間医師会おんが病院内に遠賀中間地域休日急病センターを開設しました。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21304501	課名・係名	市民協働課 地域安全係
業務名	交通安全対策		
業務の目的	安心、安全なまちづくり		
業務の内容	交通安全思想の普及徹底、迷惑駐車に対する啓発、交通安全施設の整備		
業務の目標	交通モラル・マナーの向上、交通事故の防止		
業務活動実績	<p>中間市交通安全推進協議会と折尾警察署との連携による、秋の交通安全県民運動期間中の街頭キャンペーンの実施。また、新入学児童を対象とした交通安全教室の開催。</p> <p>また、中間市違法駐車等の防止に関する条例に基づき、交通指導員（委嘱）を配置し、重点地域指定により、違法駐車に対する啓発活動。</p> <p>さらには、交通安全施設の整備に関しては、地域の要望を関係機関につなげている。</p>		
業務の成果・効果	<p>平成18年から3年間で、死亡事故が3件発生しているが、交通事故発生件数は確実に減少している。</p> <p>また、迷惑駐車については、中間市違法駐車等の防止に関する条例に基づき、交通指導員（委嘱）を配置し、重点地域指定により、確実に違法駐車は減少している。</p> <p>さらには、地域からの声を重視し、信号機の設置等、交通安全施設の整備も進んでいる。</p>		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可		
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/>	縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	結合が望ましい <input type="checkbox"/>	民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/>	その他見直し <input type="checkbox"/>	継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/>	継続・現状維持	<input type="checkbox"/>	コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/>	問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/>	職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・交通指導員による違法駐車重点地区の見直し・検討を行い、効果的・効率的な交通安全対策に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

違法駐車重点地区の見直しについては、折尾警察署とも相談しながら検討していきたい。
また、平成22年度から、現在の8人体制から4人体制を確立し、より効率的な事業運営を目指します。
なお、人員の減ではなく、一人の出動回数の減による経費節減を目指します。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21304502	課名・係名	市民協働課 市民協働係
業務名	ボランティア講師派遣事業		
業務の目的	ボランティア活動の活性化による地域に根ざした生涯学習社会の実現。		
業務の内容	専門的な知識・技能を持つボランティア講師をあらかじめ登録しておき、教養・芸術・スポーツ・趣味などの分野で学ぶ意欲のある学習者に対し、情報提供を行うとともに講師を派遣する。教える側は自らの経験を活かした社会参加ができ、教わる側も気軽に学ぶ機会を得ることができる。		
業務の目標	ボランティア意識の醸成、講師登録者数及び利用率の拡大。		
業務活動実績	平成20年度には、中間市内小・中学校を対象に187回の講師派遣を行い、また一般を対象に、町内公民館や障害者施設、幼稚園等に147回の派遣を行った。現在のボランティア講師の登録者数は団体で42、個人で75名となっている。		
業務の成果・効果	年間300件を越える講師派遣の要請があり、そのジャンルも水泳・テニスなどのスポーツから音楽療法まで、多岐に渡っている。更に、教える側の生きがいつくり、教わる側の学習効果についても双方の満足度は高く、十分な効果が上がっている。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

- ・ボランティアの地域コミュニティ活性化を図るための効果的・効率的な対応策を検討いただきたい。
- ・当事業の利用率が向上した場合、同時にボランティア講師数の登録についても様々な分野で対応できるよう検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

- ・地域コミュニティや自主グループなどの利用率拡大のために、広報なかまやホームページの掲載、活用事業の提案等、いっそうの周知や利用しやすい環境づくりに努めます。
- ・なお、受益者負担の軽減も有効な策ですが、事業経費節減とのバランスも考慮し、要綱の改正等を含めて検討しております。
- ・ボランティア講師の登録については、市主催講座の修生などへの登録案内も継続して行っており、各分野で登録者が増えているところです。今後、登録者名簿の内容も随時見直し、多くの分野で講師を活用していただけるように工夫したいと考えております。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21404101	課名・係名	土木管理課 土木維持係
業務名	交通安全対策事業		
業務の目的	道路の利用者が安心・安全かつ円滑に通行できるように、交通安全施設（カーブミラー、ガードレール等）を整備し、交通事故を減少することを目的とする。		
業務の内容	カーブミラー・区画線・防護柵・道路照明灯などの交通安全施設の新設・補修。		
業務の目標	所轄警察と連携し事故多発地所に交通安全施設を施し、人身・車両等の事故数ゼロを目標とする。		
業務活動実績	カーブミラー設置 34基、 道路区画線設置 5,015m、 防護柵設置 839m		
業務の成果・効果	警察交通総務と密に連絡を取りながら市内の事故発生状況をリアルタイムに把握し、事故多発箇所の事故原因の究明、地元利用者からのモニタリング等により事故発生減少が見られた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可			
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/>	縮小が望ましい	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	結合が望ましい	<input type="checkbox"/>	民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/>	その他見直し	<input type="checkbox"/>	継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/>	継続・現状維持	<input type="checkbox"/>	コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/>	問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/>	職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・地域とのモニタリングを通じて、交通事故の多発箇所及び危険箇所の事前把握に努め、市民からの安全施設の設置要望に早急に対応できる体制強化を図り、交通安全対策に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

町内会長会議に議題として提案（年2回程度）し、道路の危険箇所及び事故発生箇所を報告してもらう。その情報・意見等を集約して現地を確認し、土木管理課内にて検討会議を開催し対応を協議する。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21404102	課名・係名	土木管理課 土木維持係
業務名	道路維持補修事業		
業務の目的	日常生活に密着した道路について、利用状況に配慮したうえで道路改良や歩道・側溝の整備を行なう。また、緊急車両の通行できない道路の調査や整備をすすめ、安全に通行できる道路整備を目的とする。		
業務の内容	生活道路の側溝及び舗装の新設・補修。		
業務の目標	市民各層が安全に通行できる親しみやすい道路整備を目標とする。		
業務活動実績	側溝据付 569m、側溝蓋築造及び補修 736m、舗装補修 1,304㎡		
業務の成果・効果	地元利用者からのモニタリング等により道路整備に係る苦情の減少が見られた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・市民の安全を確保するため、早急な対応が図れるよう危険箇所の把握に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

工事及び修繕台帳の内容（道路の新設・補修年月・写真・交通量等）を整理しデータ化することにより、より効果的な対応が実行できる体制づくりを土木管理課内にて検討する。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21404301	課名・係名	都市整備課 建築係
業務名	公営住宅維持管理		
業務の目的	公営住宅施設の維持管理		
業務の内容	ストック総合活用計画による計画的補修を行うことにより、建物の耐久性を向上させて市営住宅の有効な管理を行う。		
業務の目標	ストック総合活用計画に基づく計画的維持補修を実施し、事業コスト低下の推進。		
業務活動実績	・工事請負費：屋上補修工事9,996千円・団地内整備3,003千円など計17,493千円 ・委託料：住宅管理人委託246千円・施設保守点検委託6,515千円・家賃システム改修委託4,200千円など、計12,740千円・修繕費82件：計11,556千円等 総計 44,714千円		
業務の成果・効果	ストック総合活用計画による計画的補修を行うことにより、住宅の耐久性を向上させて市営住宅の有効な管理を行っている。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・住みよい住環境を提供し住民の満足度を向上させるため、ストック総合活用計画に基づき住宅の耐久性向上に努め、公営住宅の効果的・効率的な維持管理に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

ストック総合活用計画を基に、計画的に改善を行い、住宅の質的及び耐久性の向上を図ります。住宅のメンテナンスについては、補修計画を作成して効率的な補修・修理を行い、費用の増大を抑え管理コストの低廉化に努めます。それにより住宅使用料の収納環境も合わせて整えます。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21404302	課名・係名	都市整備課 都市計画係
業務名	児童遊園整備事業		
業務の目的	安全で安心して利用できる児童遊園を整備することで、自由に遊べるスペースを提供し、児童の健康増進や、情緒を豊かにすることを目的とする。		
業務の内容	遊具の修繕や樹木の剪定などの維持管理。		
業務の目標	児童遊園での事故を防ぐと共に利用者の増加を図る。		
業務活動実績	12箇所の児童遊園において施設の修繕を行う。6箇所の児童遊園において樹木の剪定や伐採を行う。上底井野第一児童遊園の使用できない遊具の撤去を行う。		
業務の成果・効果	遊具に関しては、利用者の事故を未然に防止する効果が得られている。また、樹木の剪定や伐採については公園内の安全な視界の確保に一定の効果を得ている。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・公園の遊具については、利用者の事故防止に努められているところですが、住民ニーズに適した児童遊園を推進し、当事業の維持管理において、より効果的・効率的に対応できるよう具体的な対策について検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

公園遊具については、安全な公園作りに向けて、平成21年度に専門業者による危険度調査を実施し、全遊具の現状を把握することとしております。一部の遊具は、調査中に使用を禁止すべきであるとの指摘があり、撤去や修繕を行い改善されております。

しかし、指摘を受けた全ての遊具には対応できず、やむを得ず使用禁止の措置をした上で、撤去できていない遊具が存在しております。今後は、一時的な修繕ではなく、公園事故防止と施設の予防型維持管理のため、遊具等の修繕や交換を定期的かつ効果的に行う長期計画を策定し、それに基づき安全で無駄のない公園管理に努めたいと考えます。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21404701	課名・係名	産業振興課 商工企業誘致係
業務名	まつりイベント事業		
業務の目的	地域の一層の活性化と観光の振興を図り、市民との協働によるふれあいづくり、まちづくりを推進する。		
業務の内容	筑前中間三大まつりについては、実行委員の一員として会議の出席・協議・準備・片付けを行なう。また、補助金交付事務として、受付・交付・実績審査の事務処理を行なう。		
業務の目標	まつりイベントなどの情報を市内外に広くPRし、住民の参加型の祭りとして市民団体と内容を検討し、充実を図る。		
業務活動実績	20年8月川まつり（7,671,000円）、10月やっちゃん祭（3,459,000円）、20年3月さくら祭（770,000円）を行なった。		
業務の成果・効果	中間市内外より、さくら祭約4,000人、川まつり約20,000人、やっちゃん祭約20,000人の参加があり、地域の一層の活性化が図られ、市民との協働によるふれあいづくり、まちづくりが推進できた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・中間西部市場まつりと、やっちゃん祭との統合について、継続的に推進していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

筑前中間祭り実行委員会にて、駐車場スペースの確保や会場警備の点で、来場者の利便性等、西部市場での祭り開催の方が優れていることを説明し、やっちゃん祭を西部市場で行うことを引き続き提案し、中間西部市場まつりとやっちゃん祭の合同開催を継続的に行うよう理解を求めたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21404702	課名・係名	産業振興課 農政振興係
業務名	農村環境整備事業		
業務の目的	農家の高齢化や担い手不足が深刻化する中、農産物の輸入自由化など農業を取り巻く環境は厳しさを増し、強い体質の農業を目指すため、基盤整備を図る。		
業務の内容	農業用排水路及び農道の整備や農業施設の維持管理等を行う。		
業務の目標	水路及び農道などの整備を行い、農業従事者の高齢化や担い手不足の解消と生産性の向上を図る。又、農業機械の大型化に対応できるよう基盤整備と競争力の強化を図る。		
業務活動実績	二夕股・東中牟田線ポンプ場移設工事（19,690,000円） 上底井野（西口）地内用排水路改修工事（10,665,000円） 上底井野（西勸農）地内用水路改修工事（5,295,000円） 中底井野（柏）地内用排水路改修工事（7,409,000円） 垣生地内農業用排水路浚渫工事（526,000円）		
業務の成果・効果	水路等の整備を行ったことにより、農業用水の自然流入化や排水の流出が向上し、女性や高齢者にも水の出し入れが容易にできるように図れた。また、生産性の向上にも繋がったと考えられる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

- ・農業施設の老朽化を抑えるよう維持補修を定期的・計画的に行い、効率的な維持管理に努めていただきたい。
- ・産業振興課の庶務的業務については、建設産業部内で慎重に協議していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

- ・農業施設の老朽化の進行を抑えるよう、今後とも効率的・計画的な維持管理に努め、大規模な工事等に繋がらないようにしていきたい。
- ・産業振興課の庶務的業務については、今後も部内で十分に協議・検討して事務の効率化を図りたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21606301	課名・係名	下水道課 施設管理係
業務名	合併処理浄化槽補助		
業務の目的	生活廃水による水質汚濁防止		
業務の内容	合併処理浄化槽設置の事前協議、補助金に関する浄化槽の工事完了検査及び補助金請求		
業務の目標	浄化槽管理の必要性周知による河川の水質汚濁防止		
業務活動実績	平成18年度～平成20年度の3年間に浄化槽83基が新設され、その内51基が補助対象。		
業務の成果・効果	遠賀川、曲川、新々堀川、吉原川に流入する生活廃水を浄化。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

<p>・平成22年4月1日以降の補助制度について、今まで同様、適正処理に努めていただきたい。</p>
--

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

<p>補助対象区域は、公共下水道認可区域外という限られた区域ではあるが、国・県の動向をよく見極め、今まで通り出来る限り市民の要望に答えていきたい。</p>

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21606302	課名・係名	下水道課 業務係
業務名	下水道事業受益者負担金賦課収納業務		
業務の目的	下水道の整備により土地の利用価値が向上するという観点のもと、公共下水道排水区域内の土地所有者等から下水道事業受益者負担金を徴収し、公共下水道事業の建設財源の一部として活用することにより、広範囲の地域において迅速に下水道整備を進めることができる。		
業務の内容	下水道事業受益者負担金の申告、賦課、収納、滞納整理及び一括納付に対する報奨金に関する事務を行う。		
業務の目標	公共下水道を早急に完備することで、中間市の汚水事情が改善され道路の側溝、河川及び海が浄化され、また、宅内が水洗化されるので清潔で快適な住みよい環境のまちとなる。		
業務活動実績	下水道事業受益者負担金徴収実績 平成18年度徴収額： 94,467千円 平成19年度徴収額： 123,836千円 平成20年度徴収額： 82,946千円		
業務の成果・効果	本市における公共下水道普及率（処理区域内人口／行政区域内人口）は、毎年4%程度伸びてきており、平成20年度末現在の公共下水道普及率は49.2%となっている。また、地域下水道と併せると下水道普及率は61.0%となり、過半数以上の市民が下水道利用可能な状況となっている。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> 結合が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○調整会の評価（二次評価）

二次評価	<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

調整会で出された課題・提案等

受益者負担金の滞納整理・滞納処分については、専門的知識が必要でありますことから、収納課の今後の動向を踏まえた中で協議を行い、収納率の維持・向上に努めていただきたい。また、広い土地を所有している方の対応策としては、公平性を十分に勘案しながら他市町の状況等も踏まえた中で慎重に検討いただきたい。

情報の電子化の必要性については、公平性・効率性の観点から理解できますが、システム導入は情報等の共有も精査し、関係各課と十分に協議・検討をしていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

- ・市の債権の滞納整理・滞納処分については、専門性が高いことや滞納者の情報が重複する可能性が高いことから、一元化に向けて関係各課と協議・検討を進める必要がある。現状においては当課で収納率の維持・向上に努める。
- ・下水道事業受益者負担金の額の算定に際し、土地面積に上限を設定することについては、既に賦課収納している土地との整合性、他市町の状況を鑑み、慎重に検討していく。
- ・共有空間データの整備については、一度にたくさんのデータを作成することは初期費用が大きくなり、時間もかかることから、関係各課と協議・検討を行い、優先順位の高いものから段階的に整備することが望ましい。後日、他の共有空間データも追加できる仕様にしておく必要がある。また、維持管理については経営企画課の所管とし、庁内ネットワークにより各職員が閲覧できる仕様が望ましい。なお、共有空間データを加工する必要がある課については、必要課においてシステムを構築し、システムの維持管理を行うことが望ましい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21606101	課名・係名	営業課 営業係
業務名	水道メーター管理業務		
業務の目的	メーター交換世帯に対し、事前にメーター交換の必要性を周知し、クレームの減少を図る。		
業務の内容	メーター交換する委託業者に、事前にメーター交換する日付を記した文書を投函させる。		
業務の目標	文書投函によって、水道契約者から無断で敷地に入って交換したなどのクレームをなくす。また、在宅者に対しメーター交換に立ち会ってもらい水道に関心を持っていただく。		
業務活動実績	メーター交換対象世帯に対し、事前にメーター交換する日付を記した文書を投函している。		
業務の成果・効果	現在のところ1,500件程度メーター交換を行っているが、クレーム等は無状態である。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・継続的に広報紙やホームページ等を有効活用して周知徹底を図り、円滑な業務遂行に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

今年度から実施しているが、特にクレーム等もありませんので、幹事会で出された課題・提案等に基づき実施していきたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21606201	課名・係名	工務課 漏水防止係
業務名	漏水調査業務		
業務の目的	送配水管の漏水の早期発見に努め水量損失の抑制。		
業務の内容	ロガー方式、管路音聴、止水栓音聴による送配水管の漏水調査。		
業務の目標	漏水を防ぎ有収率の向上を目指す。		
業務活動実績	中間市、遠賀町の送配水管（141 km）及び、止水栓11,700戸の音聴調査。		
業務の成果・効果	81件（年間推定漏水量約130,200 ^m ）の漏水を発見し修繕を行い有収率の向上につながった。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・今後も漏水の早期発見に努め、効果的な漏水防止対策により有収率の向上を図っていただきたい。また、漏水多発地区において、財政面での協議も含め、対応策等について検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

新規に配水管布設替を行った箇所は、漏水の可能性が低いので布設後3年間調査を行わず、漏水多発地区の調査（年1回）に振り替え、漏水量の抑制に努める。
他の地区は、3年1回の調査を行うとともに、多発地区の配水管を改良工事等で布設替えを行い、漏水防止に努める。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21606202	課名・係名	工務課 給水係
業務名	水道加圧設備等定期点検業務		
業務の目的	水道加圧施設（中継ポンプ場）の円滑な運転により、水の安定供給を図る。		
業務の内容	加圧機器の点検、制御盤機能点検及び操作テスト。		
業務の目標	月2回の点検で、機器の故障等を未然に防止し、大規模断水を防ぐ。		
業務活動実績	中間市5箇所（七重、中鶴、通谷、岩瀬、太賀）、遠賀町2箇所（友田、若葉台）の水道加圧箇所点検・整備。		
業務の成果・効果	機器類の的確な分解清掃を行い、機器の故障を未然に防止し、且つ機器の寿命が延ばされる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・定期的な分解清掃を行い、機器の故障を未然に防止するとともに、取替え時期についての的確な予測に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

耐用年数の近づいた機器類の点検項目を増やし、集中的に点検することにより取り替え時期をよりの確に見極め、取り替え優先順位リストを作成のうえ、財政面を含めた年次の計画を立てて、順次取り替えを行いたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21506001	課名・係名	教育総務課 総務係
業務名	施設の耐震化（小学校）		
業務の目的	学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地震発生時においては、児童生徒等の安全確保や、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、学校施設の安全を確保することが重要となっている。		
業務の内容	耐震化優先度調査の結果に基づき、計画的に耐震診断を実施し、県の評価委員会に諮り、その結果に基づき実施設計を経て、年次的に耐震補強工事を行うこととする。		
業務の目標	児童生徒が安心して、学習できる場所を提供するとともに地域住民の災害時の避難場所としての安全性を確保するため、学校校舎及び体育館の耐震診断、耐震補強工事を実施する。		
業務活動実績	平成20年度に、中間北小学校の耐震診断を実施。		
業務の成果・効果	耐震診断の結果、補強工事が必要との診断であり、平成21年度に実施設計し、平成22年度補強工事を実施する。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・計画的に耐震診断を行い、児童生徒が安心して学習できる場所を提供するとともに、地域住民の災害時の避難場所として安全性を確保するため、今後も継続的に適切な判断・行動に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

耐震化優先度調査に基づき、今後も継続的に耐震診断・実施設計・補強工事を実施し、児童生徒の安全で快適な学校生活や地域住民の避難場所としての安全性の充実に努めていく。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21506002	課名・係名	教育総務課 総務係
業務名	施設の耐震化（中学校）		
業務の目的	学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地震発生時には、児童生徒等の安全確保や、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、学校施設の安全を確保することが重要となっている。		
業務の内容	耐震化優先度調査の結果に基づき、計画的に耐震診断を実施し、県の評価委員会に諮り、その結果に基づき実施設計を経て、年次的に耐震補強工事を行うこととする。		
業務の目標	児童生徒が安心して、学習できる場所を提供するとともに地域住民の災害時の避難場所としての安全性を確保するため、学校校舎及び体育館の耐震診断、耐震補強工事を実施する。		
業務活動実績	平成20年度に、中間北中学校屋内運動場の耐震診断を実施。 平成20年度に、中間東中学校の校舎及び屋内運動場の耐震診断を実施した結果、補強工事の必要があると診断され、本年度補強工事を実施した。		
業務の成果・効果	中間北中学校屋内運動場の耐震診断の結果、補強工事が必要とのことであり、平成21年度に実施設計委託し、平成22年度補強工事を実施する。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・計画的に耐震診断を行い、児童生徒が安心して学習できる場所を提供するとともに、地域住民の災害時の避難場所として安全性を確保するため、今後も継続的に適切な判断・行動に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

耐震化優先度調査に基づき、今後も継続的に耐震診断・実施設計・補強工事を実施し、児童生徒の安全で快適な学校生活や地域住民の避難場所としての安全性の充実に努めていく。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21506003	課名・係名	教育総務課 施設係
業務名	小中学校校舎等施設の営繕・管理に関する業務		
業務の目的	教育施設の質的整備に努め、学力向上、個に応じた教育、情報・福祉・環境・国際理解、防犯対策など、様々な今日的課題に対応できるよう、施設の整備充実を図ることを目的とする。		
業務の内容	小中学校校舎等の改修業務（トイレ改修、下水接続、校舎防水、屋体屋根改修、外壁改修）及び今日的課題への対応業務。		
業務の目標	学校施設の営繕・管理によって、施設面での児童生徒の安全性の向上、教育環境の向上が図られる。		
業務活動実績	底井野小学校 防音サッシ不具合修繕他31件（2,443千円）・防犯灯設置事業（368千円） 中間東小学校 小荷物専用昇降機修繕他18件（3,317千円） 中間小学校 消防設備修繕他26件（3,913千円）・屋内運動場改修工事（26,774千円） 中間北小学校 遊具鋼材取替修繕他14件（584千円）・トイレ改修工事（32,546千円） 中間南小学校 保健室空調機熱交換器修繕他26件（1,287千円） 中間西小学校 昇降口土間・ドアパネル修繕他27件（1,351千円） 中間中学校 フールろ過装置修繕他27件（3,203千円） 中間北中学校 階段室天井張替修繕他28件（2,135千円） 中間東中学校 運動場砂場修繕他23件（1,947千円）・トイレ改修工事（一部9,450千円）防犯灯設置事業（318千円） 中間南中学校 屋上防水修繕他28件（1,334千円） 修繕計250件 21,514千円 工事計5件 69,456千円		
業務の成果・効果	学校施設の営繕・管理によって、施設面での児童生徒の安全性の向上、教育環境の向上が図られた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・整備計画に基づき継続的に事業を展開していただくとともに、学校施設に関わらず、他課所管分の施設の営繕についても対応できるよう検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

整備計画に基づき継続的に事業を行うとともに、学校管理者とも十分協議し、更なる学校管理運営の充実を図る。学校施設だけでなく市有物件についても財政課と協議し、維持・補修について対応していく。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505401	課名・係名	学校教育課 指導室
業務名	フレンドリーなかま国際交流事業		
業務の目的	国際交流体験を通して、自ら学ぶ意欲を高めるとともに国際理解を深める。		
業務の内容	ホームステイ、語学学校での英語研修他		
業務の目標	特色ある教育推進事業		
業務活動実績	平成20年8月18日～8月28日 フレンドリーなかま2008（オーストラリア） 中学生14名、引率者2名 第1次選考試験、第2次選考試験、保護者説明会、研修会、報告会		
業務の成果・効果	参加生徒個々に、英語の重要性がより一層高まってきている。学校においても英語力の高まりが意識されてきている。参加者は、帰国後、各学校におけるリーダーとして活躍し、様々なことに意欲的に挑戦する姿が見られる。異国での生活を通し、日本との違いを実感しながら、郷土のよさを再発見している。これまでの参加者の動向から、英語研修を通して、国際感覚を身につけた人材の育成という面で効果をあげている。また、英語圏であり、治安の充実の点からオーストラリアが望ましい。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○調整会の評価（二次評価）

二次評価	<input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	<input type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

調整会で出された課題・提案等

本事業は、平成6年度から開始され15年間で参加者が209名に達し、リーダー育成という当初の目的については、多分な事業効果があったものと思われますので、必要性・効率性の観点から本事業の継続性について議論し、休止・廃止及び他の学力向上の事業への転換を含めた中で総合的な見直しを図っていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

本事業を廃止し、小・中学校における学力向上、とりわけ英語教育の充実・推進に役立つ事業へと転換したい。具体的には、平成23年度からの小学校高学年での外国語活動の完全実施に備えて、また、中学校英語科授業の一層の充実のため、英語活動アドバイザーを導入したい。さらに、スピーチコンテスト等の実施により、生徒の学習意欲を喚起するとともに、教師の実践的指導力の向上を図り、英語教育の深化・充実を目指したい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505402	課名・係名	学校教育課 指導室
業務名	教育研究指定委嘱事業		
業務の目的	研究主題に基づき継続した教育実践を行うことにより、学習における具体的方策を研究する。		
業務の内容	教育研究指定・委嘱校として指定を受けた学校は、3カ年継続した研究主題を定め、研究計画（年次計画）に沿った教育実践を行う。		
業務の目標	教育実践に基づき学習展開の在り方を究明し、学力の確実な定着を目指す。		
業務活動実績	平成20年度教育研究指定委嘱校（事業実施期間3年） 中間市立底井野小学校（2年目）「豊かな心を育む道徳教育のあり方」 中間市立中間小学校（2年目）「一人一人がやる気をもって楽しく取り組む算数科授業の創造」 中間市立中間西小学校（3年目）「確かな読みの力を育てる国語学習指導法の研究」 中間市立中間東中学校（2年目）「生徒が意欲的に学び確かな学力が身につく学習指導方法のあり方」		
業務の成果・効果	各指定校において、学校の実態に応じた研究を推進することにより、教職員の教科等における指導力の向上や資質の向上につながった。また、児童生徒の学力向上の基礎を培うことができた。今後もこの事業を充実していくことにより、なお一層の効果を上げたいと考える。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・本事業の充実を図り、教師の実践力向上・資質向上することにより、中間市全体の学力向上に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

小・中学校における授業研究の推進や研究指定委嘱校の研究発表会への積極的な参加等を奨励し、教師の実践的指導力の向上を図ることにより、教職員の資質向上に努め、市内全体の学力向上の取組を充実させたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505403	課名・係名	学校教育課 指導室
業務名	ふくおか学力向上推進事業補助金		
業務の目的	市内児童生徒の学力、学習状況の調査を行って調査結果に基づく検証と成果の普及を行い、児童生徒の学力向上を図る。		
業務の内容	学力向上推進プランの策定・実施や、非常勤講師の活用等を行い、授業改善に向けた取組を推進する。		
業務の目標	学ぶ意欲の喚起による学力向上を図るため、学力向上に向けた取組状況を調査分析し、学力向上に有効な施策を提供することで、学力アップに向けた学校の主体的な取組の充実に資する。		
業務活動実績	平成20年度の主な取組内容 中間市立底井野小学校（1年目）「規範意識を通じた学力向上のあり方」 中間市立中間中学校（1年目）「一人一人がやる気をもって楽しく取り組む算数科授業の創造」 中間市立中間小学校（1年目）「確かな力を育てる学習指導法の研究」のテーマの基に 中間中学校区3校において、家庭学習の手引きの作成、全国学力・学習状況調査の課題分析、授業公開、検証委員会、学力向上研修会等の取組を行い授業改善を図る。また、その成果を市内小中学校に広める。		
業務の成果・効果	推進校における独自のアンケートや学力調査、授業公開、研修会等による小中連携した取組を積み重ねることにより、3校とも一歩ずつではあるが、着実に学力が向上し、家庭学習の習慣等の定着も見られる。また、それが市内小中学校にも拡がりを見せている。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・児童生徒の学力向上のため、今後も継続実施していただき、中間中学校区以外の学校についての対応策等を協議・検討し、中間市全体の学力向上に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

小・中学校における授業研究の推進や児童生徒の学力向上のため、中間中学校区で積み上げてきた実践をもとに、他の学校についての対応策等も協議・検討し、中間市全体のさらなる学力向上に努めていきたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505601	課名・係名	生涯学習課 スポーツ振興係
業務名	中間市民体育祭		
業務の目的	町内会、各種関係団体相互の交流及びスポーツの振興を通して、体力向上、青少年の健全育成を図る。		
業務の内容	中間市体育協会に業務委託準備委員会を設置し、市が事務局として関与、町内会の協力、各参加者の要請を行う。		
業務の目標	中間市民のスポーツの祭典として、広く親しまれている当事業は、町内間の親睦、スポーツを通して、健康増進に大きな役割を期待するものである。		
業務活動実績	4年前は約3,000人の参加者が、昨年は約1,500人の参加で減少傾向にある。平成19年度、平成20年度は減少に歯止めをかけるため、各戸配布のチラシに福引券をつけたが、座席の空白が目立った。		
業務の成果・効果	新しく企画した「福引き」は一定の効果は上げたが、プログラムの内容については、市民の協力が求められるも、少子高齢化の影響で新しい種目を加えるのは難しい。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○調整会の評価（二次評価）

二次評価	<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

調整会で出された課題・提案等

今までの市民体育祭のあり方については、抜本的な見直しが必要と思われます。より多くの市民が参加できるよう協議・検討していただきたい。
また、今後も生涯学習課と体育協会との連携及びあり方について協議し、イベント等を実行する組織体系の構築に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

体育協会を含め関係機関との調整の上、これまでの市民体育祭を新しい形式に事業改善していきたい。スポーツの祭典として、誰もが参加できるスポーツイベントを開催し、幅広い年齢層が気軽にスポーツに親しみ、市民相互の交流や親睦を深めてもらうと共に市民のスポーツ活動への関心を高める。総合開会式とニュースポーツの大会等を検討している。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505602	課名・係名	生涯学習課 社会教育係
業務名	非行防止事業		
業務の目的	市内の青少年非行の現状を改善する。		
業務の内容	市民ボランティアを中心とした「ふるさとみまわり隊」による街頭活動の強化や青色パトカーによる巡回活動を行う。		
業務の目標	少年の重点犯罪、特に自転車盗・万引きの防止、30%減少を目指す。また、シンナー乱用の撲滅を図る。		
業務活動実績	平成20年度は、ふるさとみまわり隊では参加人数延べ6204人、参加班延べ923班を数えた。 平成19年度との比較では、参加者数で約2倍の増加となった。また、青色パトカーの巡回回数は233回となった。		
業務の成果・効果	業務開始当初の目標であった少年の重点犯罪発生数30%減を達成できた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・県補助事業等の活用を含め、参加者を対象とする研修会や講演会などの実施についても検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

みまわり隊発足5周年を迎える平成22年度には、非行防止推進協議会を母体とする関係団体による地域安全・非行防止のシンポジウムなどを開催し、青少年の非行防止に向けて安心・安全なまちづくりを目指していきたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505603	課名・係名	生涯学習課 社会教育係
業務名	アクティブなかも生涯学習まちづくり事業		
業務の目的	まちづくり指導者の育成、学習機会の提供。		
業務の内容	市民研修派遣事業、スポーツ指導者育成事業、はばたけなかもっ子支援事業、まちづくり活性化事業（ふるさと遠賀川鯉のぼり祭）の4事業で構成される。		
業務の目標	社会教育関係団体指導者の育成や地域のきずなづくりの推進。		
業務活動実績	4月～5月 ふるさと遠賀川鯉のぼり祭を実施し、期間中約9,000人が市役所前多目的広場に集い、ふるさとの風物詩として定着してきた。その他の3事業は9月以降に順次実施される。		
業務の成果・効果	住民同士の連帯の中核となる人材育成に寄与し、活力ある地域に向けて着実に取組みが進んでいる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・平成6年度より実施されている市民研修派遣事業は、15年ほど経過していますが、当該事業の必要性及び今後のあり方等について検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

アクティブなかも市民研修派遣事業は、生涯学習のまちづくりを本市に根付かせることを目的とし、行政と市民が共にまちづくりの課題を調査・研究し、地域に密着した生涯学習の推進役を育成してきた。
 今後は、協働のまちづくりに関わる市民の支援を重点目標とするため、事業名称を「市民活動支援事業」とし、まちづくり活動団体の育成支援を行う。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505604	課名・係名	生涯学習課 図書館係
業務名	資料提供業務		
業務の目的	生涯学習社会の中、市民の学習意欲はますます高まっている。創造力と感性豊かな人間を形成するうえで必要な読書活動を助成し、市民の読書ニーズに応えるために資料の提供を行う。		
業務の内容	図書の購入。図書を中心とした資料の貸出、貸出中資料への予約、未所蔵資料へのリクエスト受付。図書に関する参考業務。		
業務の目標	市民の読書ニーズに応え一人でも多くの市民に、一冊でも多くの資料を提供する。		
業務活動実績	20年度は、3,870冊の図書を購入。市民への貸出冊数は111,494冊。市民一人あたり2.4冊、市民の登録者一人あたり5.1冊の貸出である。予約・リクエストは4,102件。参考業務は2,514件でした。		
業務の成果・効果	市民が111,494冊の図書を購入したと考えると、1冊1,780円として、198,459千円となる。トータルコスト16,791千円を引くと181,668千円となり市民一人あたり3,935円の還元である。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・市民の読書ニーズに応え一人でも多くの市民に、一冊でも多くの資料を提供できるように、今後も様々なニーズの把握に努め、効果的・効率的な市民サービスの向上を図っていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

市民に一冊でも多く資料を提供するため、平成21年10月から貸出冊数をそれまでの5冊以内から10冊以内に変更いたしました。また、12月からインターネット用の利用者端末を設置し、情報化社会に対応した紙媒体以外の情報提供も始めました。

今後は、CD・DVD等の視聴覚資料の提供について検討し、可能な範囲で市民サービスの向上を図ります。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505101	課名・係名	中央公民館 公民館係
業務名	男女共同参画講座		
業務の目的	男女が支え合って共に生き、共に感じ、楽しく過ごしていけるよう、いろいろな角度から総合的に学習し、対等なパートナーとして豊かに生きる道を見つける。		
業務の内容	講座の企画立案（年10回・5月から12月毎月1回）運営・進行の方法を3課（人権・健康増進・保健センター・中央公民館）で話し合い実行した。		
業務の目標	男女共同参画社会を目指す女性雑誌編集者や研究者・女性起業家・男性子育てネット・音楽療法士海外居住者等の代表者を招聘し、講義形式で実施しました。		
業務活動実績	毎年5月～12月にかけて月1回3課共催で実施約40名の参加があり参加比率は、男女半分ずつです。11月開催の春日市での「あすばるフォーラム」に参加し、参加型事業等を体験し、今後も継続して事業をしてほしい要望が数多くありました。		
業務の成果・効果	1989年より男女共同感覚事業の講座を実施し、参加割合は、男女半分ずつという中間市特有の関心度の高さがあります。また、受講生の大部分の方が公民館講座に参画するという現象があり、活性化にもおおいに役立っています。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可		
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/>	縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	結合が望ましい <input type="checkbox"/>	民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/>	その他見直し <input type="checkbox"/>	継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/>	継続・現状維持	<input type="checkbox"/>	コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/>	問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/>	職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・男女共同参画社会を目指すうえで、たいへん重要な講座でありますので、より多くの方が参加できるよう継続的に実施していただき、今後、NPO等との連携強化にも努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

本講座は、現在、四課合同開催（中央公民館、人権男女共同参画課、保健センター、市民協働課）しており、あらゆる団体や広報紙、情報誌、ホームページ等で参加を呼びかけている。今後は、市内各団体及びNPO等と連携して取り組めるようにしたい。また、色々な月間や週間に合わせた講座も行いたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505102	課名・係名	中央公民館 公民館係
業務名	きらめき大学		
業務の目的	市内在住60歳以上の高齢者自身の生きがいのための教養講座と趣味・特技を活かした高齢化社会を生きる知恵の獲得をめざす。		
業務の内容	午前中は、充実した生き方を探るためのあらゆる分野の生きるために役立つ教養課程講座で、午後は、太極拳・郷土史・古典文学の選択コースの中から専門的に学ぶ。		
業務の目標	60歳以上の高齢者である多くの市民が自分の生きがいについて講座をとおして老後の人生を豊かに生きていく知恵を学ぶ。		
業務活動実績	6月から12月に毎月第一、第三木曜日に122名の受講者を受け入れて介護・経済・観光・裁判員・落語等多岐にわたり生活の知恵を午前中の講義で学びました。午後からは、太極拳・郷土史・古典文学の3コースに分かれ専門的に学び趣味や特技を習得する講座として実施しました。毎年受講者からは大変好評であり、今後も継続して実施してほしい要望があります。		
業務の成果・効果	この講座の受講生は、他の公民館講座に対しても積極的に参画するという現象がありますし、公民館事業の推進役を果たしています。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・今後も高齢者自身の生きがいづくりの講座として、より充実したものとなるよう継続的に検討を重ねていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

高齢者の生きがいづくりの講座として成り立っているとともに、中央公民館の他の講座受講の起爆剤となっている。今後も中央公民館事業活性化の推進役として位置付けて、できれば自主運営できるような事業として人材育成に努めたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21505103	課名・係名	中央公民館 公民館係
業務名	なかま市民悠々大学		
業務の目的	市内在住する団塊世代の成人によるこれからの生き方や過ごし方を見つけ、将来、地域や学校でボランティアとして活かせる技術を習得していただく講座です。		
業務の内容	午前中は、充実した生き方を探るための教養課程の講座を中心にし、午後は、ペン習字・うたの輪・健康ストレッチの専門三コースに分かれ、趣味や特技の技術を磨き、ボランティア活動に生かしていくこと。		
業務の目標	団塊の世代の方々に受講していただき趣味や特技の技術を研鑽し、学校や地域でのボランティア活動に生かせる技術の習得をしていただく。		
業務活動実績	6月から12月に毎月第一、第三土曜日に実施し、100名の応募者全員を受け入れ、世界で起こる紛争地区での復興ボランティア活動や年金・環境・消費問題・医療等幅広いあらゆる分野の問題を学ぶ講義形式で実施した。講座内容や講師については、好評であり、ボランティア活動を組み込んだ講座としました。		
業務の成果・効果	教養講座は、あらゆる分野からのメニューの選定ができ、講座内容もボリュームがあり大変好評で参加者も多かった。本講座は、公民館講座の活性化に大きく寄与しています。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・ボランティア活動を推進させるための対応策（受講者の意識の向上・活動の場所提供等）について、他市町の取り組み状況等を踏まえ検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

受講生が市民総学習の推進役としてボランティア活動支援ができるような人材育成を図りたい。また、ボランティア活動ができる場所や機会の確保をし、事業の支援を図りたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21929601	課名・係名	警防課 警防係
業務名	火災原因・損害調査		
業務の目的	社会経済発展に伴い、都市構造及び建築構造の変化により、各種災害が多発し、災害の発生を防止するためには、その原因を究明し、発生原因に応じた防止対策を講ずるための調査。		
業務の内容	質問調書・火災実況見分調書等を基に火災の原因を究明することにより、火災となった対象物の総括的内容を網羅するとともに、これに消防活カデータを加えて、火災調査結果と消防活動結果の概要がわかるようにする。		
業務の目標	火災原因調査・損害調査結果から今後の火災予防の施策とし、火災発生に繋がる要因を無くす。		
業務活動実績	20年度中、火災件数8件であり、それぞれについて出火原因、損害調査を行なった。		
業務の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 充分でない環境のもと、技術的知識を身につけ火災調査を実現できる消防職員が育っている。 ・ 火災調査結果を火災予防に反映しその結果が大火の発生率降下と火災発生件数の減少に繋がっている。 ・ 損害調査結果は、発生した火災の規模、悲惨さ、恐ろしさを想起し、類似火災の予防に対する市民の関心や注意を向けさせることができる。 		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・ 実験器具や分析器材が高価であり、購入に関しては当市の財政的な面から困難と思われませんが、損害調査結果を市民に知らせることは、今後の類似火災の予防となり火災発生に繋がる要因を無くすこととなりますので、現況での職員体制を踏まえた中で、研修会等へ出席し専門知識習得に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

現況での職員体制を踏まえた中で、できる限り研修会等へ出席し、専門知識習得に努め、今後の火災調査に活かして、類似火災の予防・火災発生に繋がる要因を無くしていくよう努める。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21929602	課名・係名	警防課 救急係
業務名	救急指導業務		
業務の目的	普通救命講習・救急講習を普及啓発し救命率の向上を図る。		
業務の内容	心肺蘇生・AEDなど救命処置の技術及び知識の習得。		
業務の目標	市民全員が応急手当が出来る事。		
業務活動実績	消防本部において、隔月に実施する普通救命講習及び事業所に出向し普通救命講習・救急講習の実施。		
業務の成果・効果	普通救命講習・救急講習の普及啓発により救命率の向上、救急処置の知識・技術の習得。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・心肺蘇生・AEDなど救命処置の技術及び知識の習得をした方が、一人でも多く増えるように広報紙やホームページ等への掲載を定期的に行うなど周知拡大及び対象者拡大を進め、普通救命講習・救急講習の充実を図り救命率の向上に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

現在もホームページには月例講習の案内も掲載しているが、今後は広報紙等にも掲載するよう努める。
さらに、市内各中学校の全生徒を対象に救急講習を行うよう計画しており、来年度は、中学2年生を対象に講習を実施する予定である。将来的には、全市民が応急手当を実施でき救命率の向上となるよう今後も講習会の充実に努める。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21929603	課名・係名	警防課 救急係
業務名	遠賀中間地区事後検証委員会事業		
業務の目的	救急処置の知識・技術及び救命率の向上を図る。		
業務の内容	医療機関に搬送した重症以上の患者に対して、検証医が検証を行う。 搬送した症例に対して、救急隊員がプレゼンを行い活動に対して意見を求める。		
業務の目標	検証医等の意見を今後の救急活動に生かし、救命率の向上を目指す。		
業務活動実績	遠賀郡消防本部・中間市消防本部において、3ヶ月に1回の事後検証委員会を開催している。		
業務の成果・効果	救急隊員の救急処置に対する知識・技術が向上している。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・事後検証委員会の充実を図り、救急隊員の救急処置に対する知識・技術の更なる向上に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

現在、事後検証委員会は、各月業務管理的救命士による署内での一次検証、そして3ヶ月に1回、北九州地域メディカルコントロールの医師7名による二次検証を行っている。さらに、3ヶ月に1回、遠賀中間地区医療機関で行われている症例検討会にて症例を発表し、知識・技術の向上に努めている。
 今後は、他市消防本部にて行われている事後検証会にも参加し、救急隊員の知識・技術の更なる向上に努める。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21929701	課名・係名	予防課 予防係
業務名	危険物施設等立入検査		
業務の目的	危険物施設に伴う火災の防止及び危険物の適切な維持管理。		
業務の内容	立入検査の実施・不備事項に対する改修計画の提出指示。		
業務の目標	事業者の安全意識の向上など安全確保を図る。 未改修等があれば違反の程度に応じ積極的な是正を行なう。		
業務活動実績	平成20年度 危険物施設80施設・少量危険物施設75施設 春・秋火災予防運動中の立入検査を実施、危険物施設等（少量危険物施設を含む）の内30施設の立入検査を実施。		
業務の成果・効果	30施設の立入検査を実施した結果、改善を要する施設は5施設あり、直ちに、危険物施設等改善通知書を送付した。 平成21年8月現在、4施設改善済みとなっている。 危険物施設等に直接出向いての実態把握や行政指導など、地道な活動の成果である。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

- ・危険物施設の立入検査を充実させ、安全意識の向上及び安全性を確保することにより災害の未然防止に繋がることから、危険物施設等の実態把握や行政指導の継続的な活動に努めていただきたい。
- ・危険物施設の立入検査が、いつでも実施できる体制づくりが重要であることから、立入検査専従員等の選任について検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

日常業務の中で立入検査を実施し、危険物施設等の実態把握や災害の未然防止に努める。
立入検査等専従員の選任については、係員が当務非番の日程調整を行い、立入検査等の業務を行うことにより継続して体制の充実を図る。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21929702	課名・係名	予防課 指導係
業務名	防火管理者資格取得講習会		
業務の目的	防火管理者の育成。		
業務の内容	消防職員による講習と、消防用設備等の体験。		
業務の目標	防火管理の責務、及び適切な業務ができるよう指導・教育を行う。		
業務活動実績	21年度2日間講習を行い24名が受講した。		
業務の成果・効果	21年度受講者24名全員へ修了証を交付した。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・防火管理の責務及び適切な業務が遂行できるよう指導・教育を行い、当講習会の充実を図り継続実施に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

従前の講習に加えて、実際の業務に関連付けるように事例や事務処理要領等も取り入れながら講習の充実を図っていく。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21929703	課名・係名	予防課 指導係
業務名	防火対象物立入検査（春季・秋季火災予防運動）		
業務の目的	火災の防止、防火対象物・消防用設備等の適切な維持管理。		
業務の内容	立入検査の実施・不備事項に対する改修計画書の提出・改修の指示。		
業務の目標	業者の安全意識の向上など安全確保を図る。 未改修等があれば違反の程度に応じ積極的な是正を行う。		
業務活動実績	平成20年度 春季・秋季火災予防運動において市内59対象物の立入検査を実施。		
業務の成果・効果	59施設の立入検査を実施した結果、改善を要する防火対象物は49施設あり、直ちに、消防用設備等改善通知書を送付した。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・少しでも多くの防火対象物に立入検査を実施し、消防用設備等の改善・指導に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

火災予防運動期間中にも日常の業務や他の防災行事等に立入検査を取り入れ、多くの対象物への改善指導に努めていく。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21707101	課名・係名	会計課 会計係
業務名	支出事務事業		
業務の目的	債権者に対し、速やかにかつ正確に支払を行う。		
業務の内容	各課より提出された支出負担行為・支出命令書を審査し、速やかに債権者に支払を行う。		
業務の目標	差し引きに不慣れな各課庶務担当者に、はやく業務を覚えてもらえるよう指導し、債権者に迅速・正確な支払を行う。		
業務活動実績	財務会計システム導入から6年経過し、各課庶務担当者もずいぶん事務処理に慣れてきたが、まだまだ単純ミスが多く、こちらから指導することが多かった。		
業務の成果・効果	債権者に対して、ほぼ満足してもらえる業務ができた。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可			
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/>	縮小が望ましい	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input type="checkbox"/>	結合が望ましい	<input type="checkbox"/>	民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/>	その他見直し	<input type="checkbox"/>	継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/>	継続・現状維持	<input type="checkbox"/>	コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/>	問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/>	職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・支出命令書を綴じ込む支出憑書等の作成について、改善・見直し等が必要でありますことから、効果的・効率的な事務処理に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

支出憑書については、22年度より支払日ごとに款順に並び替えて綴じ込むことになり、監査事務局からも了解を得ている。その結果、綴じ込む作業の時間の短縮になり、事務の効率化が図れるようになる。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21707102	課名・係名	会計課 会計係
業務名	収入事務事業		
業務の目的	収入金を正確に把握し、速やかに正しい科目に収納する。		
業務の内容	指定金融機関の会計管理者口座に直接振り込まれた収入金について、収入の種類を調べ、担当課に調定をおこしてもらい、納付書を発行してもらう。		
業務の目標	各課庶務担当者に入金の額・日付が判明次第、納付書を会計に持ってきてもらう。		
業務活動実績	収入金の科目・金額が判明次第、会計課まで納付書を持ってきてもらうことになっている。しかし、銀行より入金のお知らせがあり、納付書が来ていないため、会計課から各課に尋ねても該当がなく、日報の作成に支障をきたすことがある。		
業務の成果・効果	収入金が適正に収納され、安全有利に運用されている。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性…複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・調定通知書の必要性について検討する必要がありますことから、財政課との協議を進めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

平成22年度より財務会計システムが変更になるため、調定通知書のプリントアウトを省略するよう、財政課には要望済みである。その結果、押印の時間が省略でき、事務の効率化が図れるようになる。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21808001	課名・係名	議会事務局 議事係
業務名	議事録作成事業		
業務の目的	健全な議会運営の情報を広く、議員・市民・職員に知らせる。		
業務の内容	年4回の定例会の議事録を作成し関係者へ配布。本会議議事録は、市のホームページに掲載し、議会図書室及び市の図書館に常設して、いつでも閲覧できるようにしている。		
業務の目標	本会議の経過・結果の情報が入手できる。		
業務活動実績	本会議の経過・結果の情報が容易に入手できるようになった。		
業務の成果・効果	本会議の経過・結果の情報が容易に入手できるようになった。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・本会議議事録については、ホームページでの掲載、議会図書室及び市民図書館に常設し議会の経過・結果の開示に努めておられますが、より多くの市民の方々に公開するため、効率的・効果的な対応策について検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

本会議録の存在や開示などの情報が、市民の方へ十分に伝達できていないことが現状であります。議会だよりやホームページだけでは、限界がありますので、月に2回発行されています市の広報紙の協力をお願いし、より広く情報が伝わるよう努めたい。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21808002	課名・係名	議会事務局 議事係
業務名	市議会だより事業		
業務の目的	健全な議会運営の情報を広く、議員・市民・職員に知らせる。		
業務の内容	年4回の定例会・臨時会の委員会での審査、議員による一般質問の要旨等の内容を掲載し、市議会だよりとして全戸配布した。		
業務の目標	本会議の結果が要約されているので、容易に情報を入手できる。		
業務活動実績	本会議の結果が要約されているので、容易に情報を入手できるようになった。		
業務の成果・効果	本会議の結果が要約されているので、容易に情報を入手できるようになった。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性…複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・議会でどのような議論がされているのか、市民の大きな関心事でありますので、健全な議会運営の情報を広く公表するという観点から、内容の伴った議会だよりの作成を行い、市民の手元に届くまでの期間を少しでも短縮できるよう検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

限られた紙面での情報伝達となりますが、来年度からカラー印刷での発行を計画しております。読みやすくポイントを押さえた表情のある議会だよりの作成に努めます。
また、現在、議会だよりに掲載しております会議録の閲覧情報は、市の広報紙の協力をお願いし、情報伝達を充実できるよう努めます。
期間短縮については、多くの方の希望であると思われまますので、市の配布日も考慮し、事務局内で作業体制を検討していきたいと思います。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21919101	課名・係名	監査委員事務局 監査係
業務名	監査事務		
業務の目的	市の全組織及び財政援助団体等が行う行財政事務を監査する。		
業務の内容	監査委員が法令に定められた権限に基づき、財務等に関する事務の執行や事業管理が適正に処理されているかどうかについて、関係帳簿・資料要求、事務事業の説明聴取等により監査し、その結果に関する報告書を作成し、市長・議会等に提出し公表する。		
業務の目標	監査を実施することで、市の行政運営の適法性・効率性・妥当性の確保を図る。		
業務活動実績	定期的に行う監査は、年間監査計画に基づき確実に実施している。監査結果については、公表している。		
業務の成果・効果	監査結果を公表することにより、行政の透明性を図り、また職員に市の行政運営の適法性・効率性・妥当性の確保について意識させることができる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> その他見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・行政運営の適法性・効率性・妥当性を確保するうえで、より専門的な監査能力の向上が必要となるため、引き続き監査能力の研鑽に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

専門的な監査能力のより一層の向上を図り、行政運営の適法性・効率性・妥当性を確保いたします。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21919102	課名・係名	監査委員事務局 監査係
業務名	公平委員会事務		
業務の目的	職員に与えられた利益の保護及び公平な人事の行使を保障する。		
業務の内容	不利益処分に対する不服申立て及び勤務条件に関する措置要求に対して、書面審査・口頭審査を経て採決・判定を行う。また、職員の苦情相談に応じる。		
業務の目標	人事行政の公平と職員が安心して職務に専念できる環境の確保を図る。		
業務活動実績	より公正な採決・判定ができるよう、公平審査事務の研究を行っている。		
業務の成果・効果	職員が安心して業務に専念する環境が整備されるとともに、第三者機関による適正な手続きのもとで、不利益処分に対する不服申立てや職員の苦情に対する公平審査が行われることで、人事行政の公平さを確保することができる。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input type="checkbox"/> その他見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・人事行政の公平と職員が安心して職務に専念できる環境の確保について、今後も継続していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

人事行政の公平と職員が安心して職務に専念できる環境を確保いたします。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21909001	課名・係名	選挙管理委員会事務局 選挙係
業務名	選挙管理委員会運営事業		
業務の目的	選挙に関する事務を管理し、適正に執行すること。		
業務の内容	選挙管理委員会の運営事務、選挙人名簿（永久・在外・農業委員会）の調製、経緯冊審査会の候補者選定、裁判員の候補者選定、直接請求に関する事務。		
業務の目標	選挙が公正、適正に執行されること。		
業務活動実績	選挙管理委員会の運営事務、選挙人名簿（永久・在外・農業委員会）の調製、検察審査員候補者選定、裁判員候補者選定、直接請求に関する事務を適正に執行した。		
業務の成果・効果	選挙が公正、適正に執行された。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・今後も引き続き、公正・適正に選挙が執行されるよう、当該事業の現状維持を図るとともに、投票事務の簡素化及び開票での更なる時間短縮の対策について検討いただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

平成10年に選挙人の便宜を考えて投票日当日の投票時間が2時間延長されました。公職選挙法第6条第3項において、選挙人に対し、特別の事情がない限り、選挙の当日、その選挙権を行使するために必要な時間を与えるよう措置されなければならないと定められています。

投票時間の短縮（繰上げ）についての考え方には、当選挙管理委員会は公職選挙法の趣旨を遵守し、有権者が不都合なく投票出来る機会を確保し棄権を防止すべきと考えています。また、正当な理由（常時投票率が高い等）なく、安易な理由（立会人・事務従事者等の疲れの軽減や人件費の節減に繋がる）での投票時間の短縮は、選挙人の投票の機会を奪うこととなり適切でないと考えます。安易に投票時間の短縮を強行（下記判例）すると、有権者の理解を得ることは困難であり、選挙の結果に異動を及ぼす虞があると考えます。

棄権率を高めた事実があるときは、その選挙は違法たるをまぬかれない。（東京高判昭27.11.26）

開票については、今後も時間短縮の研究・検討を続けます。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21909002	課名・係名	選挙管理委員会事務局 選挙係
業務名	選挙啓発事業		
業務の目的	選挙に関し、啓発・周知させること。		
業務の内容	政治学級運営事務、ポスターコンクール推進事務、中間市遠賀郡選挙啓発共同事業。		
業務の目標	選挙が公正、適正に執行されること。		
業務活動実績	治学級（閉級）、ポスターコンクール推進事務、中間市遠賀郡選挙啓発共同事業を行った。		
業務の成果・効果	選挙が公正、適正に執行された。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改善案	今後の事業の方向性・・・複数選択可	
	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい	<input type="checkbox"/> 縮小が望ましい
	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input type="checkbox"/> 結合が望ましい	<input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<input checked="" type="checkbox"/> その他見直し	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・継続的に政治学級等の啓発活動を行い、選挙に関する理解が深められるよう、幅広く推進していただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

公職選挙法第6条第1項の規定により行なう選挙に関する常時啓発のための費用は、国において財政上の措置（公選法第261条の2）はあるものの当市の平成20年度の予算は8万8千円（平成19年度は9万4千円）です。
 ちなみに、筑豊七市の状況は（平成19年度・九州都市連資料）により、直方市43万7千円・飯塚市324万7千円・田川市8万5千円・行橋市36万9千円・豊前市32万5千円・宮若市37万6千円です。
 この事業の予算は、過去においては他市並み以上であった当選挙管理委員会としては、せめて他市並みの啓発事業への理解がほしいと考えています。

平成21年度 事務事業評価表

対象年度	平成20年度		
業務コード	21606102	課名・係名	営業課 営業係
業務名	水道料金徴収業務（ゆうちょ銀行窓口収納分）		
業務の目的	水道使用契約者の収納の利便性の向上を図る。		
業務の内容	平成21年度までゆうちょ銀行を除く金融機関が収納先であったが、平成22年度より九州管内のゆうちょ銀行（沖縄県を除く）を含めた金融機関を収納機関としたい。		
業務の目標	収納機関を増やすことによって収納の利便性を図り、僅かでも収納率のアップにつなげたい。		
業務活動実績	毎月10日前後に例月分の納付書として、中間市と遠賀町を合わせて3,600件程度発送し、水道料金は口座振替利用者を除けば、銀行での窓口納付が基本となっていますが、身体が不自由で歩行が困難な方については、集金も行っています。		
業務の成果・効果	収納場所については、銀行の合併等で減少している。ゆうちょ銀行を収納機関とすることによって、収納場所が増え利便性の向上が図られると推測される。		

○担当課の評価

一次評価	必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	改善案 今後の事業の方向性・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 休止・廃止が望ましい <input type="checkbox"/> 縮小が望ましい <input type="checkbox"/> 結合が望ましい <input type="checkbox"/> 民間委託が望ましい <input checked="" type="checkbox"/> その他見直し <input type="checkbox"/> 継続・現状維持
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	適切	<input type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	達成度	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	
	効率性	<input type="checkbox"/>	適切	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し余地あり	

○幹事会の評価

幹事会評価	<input type="checkbox"/> 継続・現状維持	<input type="checkbox"/> コスト見込みに対する見直し余地あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 問題点に対する見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 職員数に対する見直し余地あり

幹事会で出された課題・提案等

・広報紙やホームページ等により「ゆうちょ銀行」での収納について周知拡大に努めていただきたい。

○改善策

上記の課題・提案等に対する改善策・検討案

平成22年4月より、ゆうちょ銀行の収納を実施しますが、広報等を利用して周知に努め、市民の皆様からゆうちょ銀行の収納を実施して利便性が良くなったとの評価を受けるよう努める。